

料金別納郵便

NINE PRESSES

岩切裕子 / ASHTREE PRESS

柄澤齊 / 梓丁室

田沼利規 / 線刻舎

坂東壮一 / 緑の館

藤田修 / FUJITA GRAPHICS

三井田盛一郎 / 小鬼書肆

山田彩加 / 壮月の樹

横山智子 / BLUE ROSE PRESS

+ 餐吟堂 / SANGUINDO

版画家が自らのプレス名を掲げ、自らを版元として制作発行した「本」や版画集を多数展示します。

2021

3.29^① > 4.10^②

open: 11:00-19:00 (初日 3/29 15:00 から / 最終日 17:00 まで) close: 4/4(日)

※WEBでの販売も予定しております。

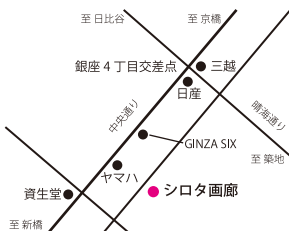
※新型コロナウイルスによる影響で、営業については変更となる場合がございます。

最新の情報はWEB、SNS、お電話などでご確認くださいませ。

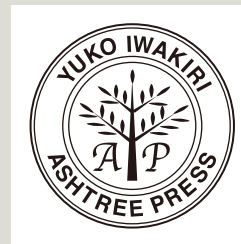
SHIROTA GALLERY

シロタ画廊

104-0061 東京都中央区銀座 7-10-8
Tel:03 3572 7971 Fax:03 3572 7972
<http://www.gaden.jp/shirota.html>
twitter : @shirotagallery
insta : shirotagallery



壮月の樹



ASHTREE PRESS



線刻舎



緑の館

9 NINE PRESSES



餐吟堂



梓丁室



BLUE ROSE PRESS



小鬼書肆



FUJITA GRAPHICS

9 NINE PRESSES

版画の「版」は素材としての版 (plate) であり、出版行為としての版 (edition) でもある。この両義があって 版画は版画となる。版画家は画家であると同時に 彫り師や刷り師を兼ねるが、その制作全体を出版行為として自覚しているとは言いがたい現状がある。版画家が版元としてみずからのプレス名を掲げ、自作をその版元による出版物、または制作物として発表することで、版画ならではの独自性と、版画家の出版人としての独立性を示すことができるのではないだろうか。8人の版画家と一つのユニットによる版元、あわせて「NINE PRESSES」が本展でそのテーマを共有する。

柄澤齊



山田彩加 「版画詩集— Le Rêve fugace 泡沫の夢」

壮月の樹



柄澤齊 「植物譜（「植物の睡眠」I・Xによる変奏）」

梓丁室



田沼利規 「a scenic window」

線刻舎



藤田修 「Plant collection」

FUJITA GRAPHICS



横山智子 「蕪村」

BLUE ROSE PRESS



三井田盛一郎 「Flora」

小鳥書肆



坂東壮一 「MEMENTO MORI」

緑の館



岩切裕子・柄澤齊・横山智子
「歌仙・甲斐が嶺」

餐吟堂



岩切裕子 「リルケ詩抄」

ASHTREE PRESS